女性活躍アドバイザー配置事業【鹿児島市】

個別事業費	1,104 千円
交付金額	357 千円

地域の実情と課題

近年、少子化や県外転出などの影響により、出産の9割以上を占める20歳～39歳の女性の減少傾向が強まっており、本市内で女性が活躍できる環境を整えていくことが喫緊の課題であり、令和2年度の「男女共同参画に関する市民意識調査」では、出産や子育ての時期において、必ずしも働き続けることができる職場環境が整っていないことがうかがえた。

未だに男性中心型労働慣行等の企業風土は根強くあり、引き続き、経営者及び管理職の意識改革を図るとともに、女性の能力向上やネットワークの構築の支援に取り組む必要がある。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大は、特に女性の生活や雇用に大きな影響を及ぼしており、男女共同参画センター相談室における相談件数は、コロナ禍以前(令和元年度)と比較すると約1.6倍(令和4年度)となっている。さらに、地域経済の落ち込みにより生理用品の購入が困難となっている女性が増加しているが、様々な課題・困難を抱える女性が不安や悩みを共有する場が少ないことから個々の女性に寄り添った支援体制の構築が求められている。

事業の特徴

職業生活における女性活躍推進施策への助言や、市内事業所等及び働く男女に対する意識啓発及び助言等を行える、地元の事業所の実情をよく知る方を選任。

市の女性活躍推進施策への助言等や市内の事業所等に対して、女性活躍やワーク・ライフ・バランス、ライフデザイン、ダイバーシティ(多様性)等について講演、研修を実施し、男女の性別役割分担にかかる意識改革による男性の家事育児参画促進やワーク・ライフ・バランスの推進などに関する助言を行い、誰もが多様な生き方、働き方を実現でき、ゆとりある豊かで活力ある持続可能な社会の実現につなげた。

事業の効果

市民や事業所等の意識啓発のための女性活躍アドバイザーの派遣を行ったことで、女性活躍・男女共同参画社会形成に係る事業全体に波及効果があった。

目的・目標

事業目標

・事業所等への研修等の実施回数:3回→実績:6回

事業KPI

・女性活躍に関する研修受講者の満足度:目標 100%→実績:98.8%

女性活躍アドバイザーの活動について、市民・事業所等に認知されてきている結果が目標達成に繋がったものとする。

事業KPIについて、ほぼ全ての受講者から満足という声をいただいている。

連携団体

・鹿児島市男女共同参画審議会

(構成団体)鹿児島国際大学、鹿児島県弁護士会、志学館大学、鹿児島大学総合教育機構共通教育センター、鹿児島県青少年男女共同参画課男女共同参画室、厚生労働省鹿児島労働局雇用環境・均等室、NPO法人地域サポートよしのねぎぼうず、連合鹿児島地域協議会、鹿児島市民生委員児童委員協議会、鹿児島人権擁護委員協議会、公益社団法人鹿児島県看護協会、株式会社丸屋、鹿児島商工会議所、鹿児島市PTA連合会、鹿児島市中学校長会、鹿児島県社会保険労務士会

今後の課題

イベント等に積極的に参加していただくとともに、随時、助言等をいただけるような体制を整える。

事業の概要

○女性活躍・男女共同参画社会の形成に係る助言等を行うアドバイザーの設置

市の女性活躍推進施策への助言等や市内の事業所等に対して、女性活躍やワーク・ライフ・バランス、ライフデザイン、ダイバーシティ(多様性)等について講演、研修を実施し、男女の性別役割分担にかかる意識改革による男性の家事育児参画促進やワーク・ライフ・バランスの推進などに関する助言を行い、誰もが多様な生き方、働き方を実現でき、ゆとりある豊かで活力ある持続可能な社会の実現につなげた。